

# 杉八だよ

平成 24 年 11 月 1 日

杉並区立杉並第八小学校

## 創立 80 周年記念式典・祝賀会

副校長 小長谷 典敬

10月20日に本校の創立80周年記念式典・祝賀会を実施しました。記念式典には、田中良区長をはじめ、卒業生の海江田万里衆議院議員、地元の5名の区議会議員、地域の町会・商店会の会長等々、来賓、卒業生、保護者合わせて317名の方が参加してくださいました。今年は、高円寺駅90周年記念セレモニーに音楽教室の児童が金管バンドの演奏で参加させていただき、高円寺駅の掲示板には、本校の児童の描いた図工の作品を展示させていただきました。このことをきっかけに、特別招待者として、高円寺駅の駅長さんにもご出席いただきました。

式典では、ご来賓の方からご挨拶をいただき、本校の全児童は、詩の群読や歌を披露しました。祝賀会では、ご来賓・ご卒業生の方からご挨拶をいただきました。アトラクションとして、箏教室と音楽教室の児童による箏と金管楽器の演奏を披露しました。高円寺阿波おどりの連の方々は、お囃子を鳴らして踊って会を盛り上げてくださいました。また、開校以来、本校に残されているアルバムの写真をスクリーンに大きく映し出し、80年間の歩みを、BGMを聴きながら鑑賞することができました。会場では、映像をご覧になって、当時の懐かしい思い出話をしてくださる方、卒業して50年ぶりに本校へ足を運んでくださった方もいらっしゃいました。

それらは、母校への愛着と、杉八小で関わった

方々が、目に見えない糸で強く繋がっている証のようにも思われました。

映像を作ってくださった方は、本校の卒業生です。阿波おどりを踊ってくださった方々も、本校の卒業生が大半で、いくつかの連を結成して参加してくださいました。

西川道雄周年実行委員長を始め27名の実行委員の方々も、多くは卒業生か学校に深く関わってくださっている方です。今回の記念式典・祝賀会は、世代を超えた杉八の現役生と卒業生、そして、高円寺地域の方が作った会とも言えます。

実行委員会は、2年前から会合を持って取り組んできました。PTAの方も総出でお手伝いしてくださいました。同窓会、町会や商店会、学校関係者の方からは、子どもたちのために、新しい冷水機。子供たちの活動を映像で見ることができる大型モニター、記念誌、学習の時に役立つ資料集、祝い菓子等も贈呈してくださいました。卒業生や地域の方が、地域の学校を応援してくれています。これは、この高円寺地域の素晴らしいと思います。今回、杉八小学校の周年行事を通して、これほど多くの方が集い、喜び合えることに、学校が地域と共に歴史を刻み、地域の核となって存在させていただけていることに大きな喜びと責任を感じました。

### 11月の生活目標

心をこめてあいさつをしよう

生活指導委員会

「おはようございます」。朝、元気にあいさつをされると、とても気持ちがよくなります。あいさつをしたほうも、相手に気持ちが伝わり、とてもすがすがしくなります。笑顔での「ありがとう」の言葉は、行動してよかったですと相手を気持ちよくさせてくれます。目を見て「ごめんなさい」は相手との関係を修復させるきっかけになります。

けになります。

あいさつはコミュニケーションの第一歩であり、心をこめたあいさつは、相手との心のつながりをつくります。

誰もが気持ちよくなるようなあいさつを心がけ、心がこもったあいさつが行きかう学級、地域になるといいなとおもいます。

# 創立 80 周年 記念式典



1 年生：群読「だれだってお誕生日」  
歌「おめでとうがいっぱい」



三上 はるひ 校長



2 年生：群読「ともだち」  
歌「花いちもんめ」「かごめかごめ」



3 年生：群読「祭りだわっしょい」  
和太鼓「杉八小 お祭り太鼓」



井出 隆安 教育委員会教育長



4 年生：群読「夕日がせなかをおしてくる」  
箏演奏「かごめかごめ」「花いちもんめ」



5・6 年生：歌「カリブ夢の旅」



小学校長会 副会長 末永 弘 永福小学校校長



5・6 年生：群読「木のように」



全校合唱：歌「トゥモロウ」



卒業生代表 海江田 万里 衆議院議員



鳥切 智予美 PTA 会長



全員合唱：「校歌」

# 創立80周年

## 記念祝賀会



西川 道雄 記念事業実行委員長



田中 奈那子 教育委員



宮島 盛隆 前校長



渡邊 忠司 同窓会長



箏教室：「赤とんぼ」「夕焼け  
小焼け」「日本のわらべ歌」



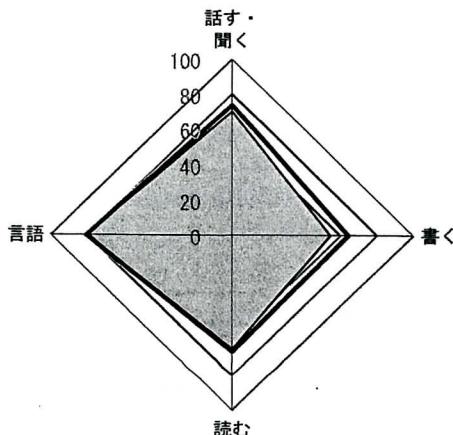
音楽教室：金管演奏「ビリーブ」  
「レパン三世」「聖者の行進」



音楽教室：歌「ビリーブ」

在校生、卒業生を中心に、高円寺阿波おどりの連の方が阿波踊りを披露してくださいました。





## 《国語》

### 読書量を増やし、国語力を高めよう！！

学年により多少の差はあるもの、区の平均と比べ、基礎力、応用力ともに平均を上回る好ましい結果となりました。また、区の課題とされている「書く力」については、区の平均を大きく上回る結果となりました。

昨年度より学校司書が配置され、図書室が見違えるように魅力的な場所になりました。それに伴い、児童の図書室の利用状況がこれまでの数倍も上がりました。意識調査の結果を見ましても、昨年度までの読書量に比べ、どの学年も今年度の読書量が増えてきています。多くの本に出会うことは、心を豊かにするとともに、多くの言葉に触れることで語彙を増やし、豊かに表現できる児童を育てることができます。国語力を高めれば、思考力も高めることができます。なぜなら、人は言葉で考えるからです。今後も読書量を増やし、豊かな心と確かな学力を育んでいきたいものです。

#### 話す・聞く

本校ではどの学年においても、コミュニケーション能力を高めるための指導を系統的に行っています。それは、話し合いにおけるハンドサインや2人組で行う対話です。国語に限らず様々な教科の中で効果的に取り入れてきた結果、先生や友達の話をしっかりと聞いて考えることや進んで自分の考えを述べることができるようになっています。こうした積み重ねが、学力調査にも好ましい結果として表れているのと思われます。

たわいない会話の中でも、新たな発見を見出すことがあったり、自分の思考がまとまり深またりすることがあります。ご家庭の中でも、親子で話す時間を大切にし、1日に1回はわが子の話を丁寧に聞くという時間をもつよう心掛けさせていただきたいと思います。その小さな時間の積み重ねが、子どもの学力向上にもつながり、好ましい人間関係を築くもとなると考えています。

#### 書くことと読むこと

本校では、国語の学習の中で、読み取ったことや自分の考えを文章に書くという活動を、どの学年においても日常的に行っています。また、国語の学習に限らず、様々な教科や日常の場面でも、書く活動を積極的に取り入れています。その結果、区の課題とされている「書く」能力も上回っています。

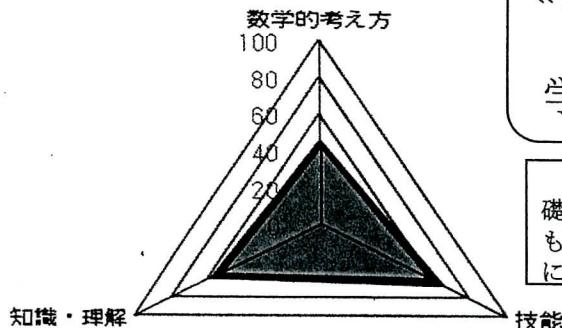
また、先にも述べた通り、読書環境が整い、本校児童の読書量が増えてきています。また、保護者のご協力による金曜日の朝の読み聞かせの活動も、児童の力となっているといえます。是非、各ご家庭でも親子で一緒に読書をしたり、感想を語り合う時間をもったりするなど工夫していただき、一層読書量が増えるようにご協力いただきたいと思います。

#### 言語事項

語彙を増やすことは児童の生活のあらゆる場面で培われていくものです。本校では昨年度より杉並区の「言葉の教育推進指定校」、今年度より「言語能力推進指定校」をうけ、校舎内の詩や短歌、俳句などを掲示し、美しい日本語に触れる機会を多く取り入れて、日常の活動の中でも力を入れて指導しています。言語環境の基本は家庭もあるので、常に文末までしっかりと話をさせる、改まった場面ではきちんとした言葉遣いをさせる、ということを心がけていただきたいと思います。また、お子さんの前で敬語を使う場面を見せるなど、言葉の力が一層伸びるようご協力をお願いいたします。

## 《算数》

「つながり」と「なぜ？」を大切に、学習を積み上げていこう！！



学年により、多少の差はあるものの、区の平均と比べ、基礎力、応用学力共にほぼ平均並みか、やや下回っている観点も見られます。そこで、観点別にそれぞれの課題や取り組みについて見ていくたいと思います。

算数では、子供たちが問題と向き合った時に、「新しい問題だから解けないではなく、「今まで習ったことを使って解けるかな？！」と考えることが大切です。今までに習った方法で、答えが出たけれど、違う方法でも解くことができるんだという風に、新しい学習を積み重ねていきます。

これは、学力調査の応用問題でも同じです。今までに習ったこれを使って、この考え方で解けそうだと見通しをもち、取り組むことができれば、どんな問題にも対応することができます。又、友達や先生の考え方をただ暗記するのではなく、「なぜ？」「どうして？」とその考え方の根拠が分かっていることが大切です。その考え方の根拠が分かり、自分のものにしていれば、場面や数値が変わっても、応用することができるからです。

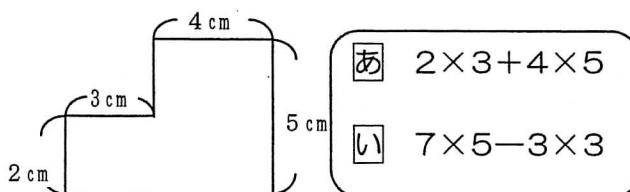
算数では、子供たちが問題と向き合った時、解くことができるためには、それぞれの3つの力を相互に働かせることが必要です。

○数学的な考え方（例 小数の計算も0.1のいくつ分で考えれば整数の時と同じようにできる）

○技能（例 ミスなく確実に速く計算できる、例 コンパスを使って正三角形がかける）

○知識理解（例 平行四辺形の向かい合う角度は同じ 例 牛乳パック1000mL=1L）

**数学的な考え方**今までに習ったことが使えるかなと考える **なぜ** そうなるのかな？と考える  
数学的な問題を問う問題にこのような問題があります。これは、式を読んで、この図形の面積をどのように解いたのか？を考える問題です。



この式から、**あ**は、たてに線を引き、2つの長方形に分けて考えていることがわかります。そして、**い**は、大きな長方形から、欠けている正方形を引いていいる考え方だと分かります。

このように  $\square$  の形でも、くっつけたり、分けたりして正方形や長方形にすれば解けると考えることが大切です。

**技能 計算は、確実に！ 分度器やコンパスは、常に使って上手になる！**

算数の意識調査に「きちんとできるようになるまで 繰り返し練習することができますか」という項目があります。「よくできる」「できる」と答えた子供たちが約6割です。つまり、4割の子供たちが、きちんとできないままにしているということがわかります。

計算のまちがいは、必ず直すことが大切です。どこが間違えたのかが分かるからです。まちがいそのままにしておくと、また、同じ所でつまずきます。計算間違いも、直しをすると、例えば、7の段の計算が苦手だということが見えてきたりします。

また、分度器やコンパスは、使っていなければ、上手に使いこなすことはできません。例えば、ドリルの図形の問題は、図形をノートに写して、分度器やコンパスを使うことはできますか。式だけをノートに書くのではなく、図をノートに書き、どう考えたのかを図に書き入れることが技能を高めるチャンスなのです。

## 〔11月の行事予定〕

日	曜	朝	学校・保健行事	授業時間					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木		開校記念日						
2	金		安全指導トヨペット見学(5)たてわり給食(5班)	5	5	6	6	6	6
3	土		文化の日						
4	日								
5	月		避難訓練 委員会(11月分) 読書週間開始	5	5	5	6	6	6
6	火		理科教室(4)	5	5	6	6	6	6
7	水		たてわり給食(6班)	4	5	5	5	5	5
8	木	児	特時5 就学時健診	5	5	5	5	5	5
9	金		小中連携清掃	5	5	6	6	6	6
10	土								
11	日								
12	月		クラブ8	5	5	5	6	6	6
13	火		生活科見学(12)	5	5	6	6	6	6
14	水		S特時	4	4	4	4	4	4
15	木		社会科見学(5)	5	5	5	6	6	6
16	金		特時 研究授業(5) 読書週間終	4	4	4	4	5	4
17	土		S特時 学校公開(携帯電話、ゲームトラブル防止講習会)	4	4	4	4	4	4
18	日		杉八小震災訓練						
19	月			5	5	5	6	6	6
20	火		認定講師研究授業(6年) たてわり給食(7班)	5	5	6	6	6	6
21	水			4	5	5	5	5	5
22	木	児	特時4時間 研究授業(4年)	4	4	4	5	4	4
23	金		勤労感謝の日						
24	土		わが町ふるさと運動会						
25	日		杉並区総合防災訓練						
26	月		特時5 個人面談1	5	5	5	5	5	5
27	火		特時5 個人面談2	5	5	5	5	5	5
28	水	児	連合音楽会(5)PM 個人面談3 マトト	4	5	5	5	5	5
29	木		特時5 個人面談4 田中和夫先生による詩の授業 マトト	5	5	5	5	5	5
30	金		特時5 個人面談5 誕生日給食(11月生まれ)	5	5	5	5	5	5

- ・小中連携清掃・・・今年も、高円寺中と杉四小の5,6年生と一緒に、本校の6年生が地域清掃を行います。
- ・学校公開・・・最近問題になっている、携帯電話やゲームトラブルの講習会を行います。親子でお話を伺い、今後の生活に生かすことができればと考えています。
- ・個人面談・・・今月末から始まります。御協力をお願いします。

〈下校時刻〉

	月・火・木・金	水・特時	S特時
4校時	13:40	13:10	12:55
5校時	14:40	14:15	14:00
6校時	15:30	15:10	14:55